



【2012-2013年度R1テーマ】

**FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB**

## 藤枝南ロータリークラブ会報

例会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040  
 E-mail: club1991@fujieda-rotary.org

会長：村松 章隆 副会長：早川 清人 幹事：内山 淑夫 副幹事：松浦 正秋

### 第1031回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング それでこそロータリー・贈る言葉
- ソングリーダー z 中山 恵喜君

### 会長報告

村松 章隆君

皆さん、こんにちは！去る3月3日4日の母の通夜・葬儀に際しましては、皆さまより、ご厚情・ご厚志を賜りまして誠にありがとうございました。



お陰さまで、儀が滞りなく終わることができました。49日の法要が済むまでおとなしくしているつもりです。

従って、8日の藤枝マラソンは欠場いたします。まさか、会長の年度に母が亡くなるとは、思いもしなかったもので、決して忘れられない年になりました。

さて本日は、IM報告会になっておりますが、欠席いたしましたので、内山幹事をお願いしておりましたが、退席されましたので、IGMの発表で本日のプログラムとします。

### 幹事報告

内山 淑夫君

- 2620地区より  
静岡第4分区IMとその後ガバナー報告が届いております。
- 藤枝市国際友好協会より  
会報が届いております。
- 社会福祉法人ハルモニアより  
平成24年度「みんな仲間、集まれ“ウェルフェア塾”事業」について報告とお礼が届いております。

### 出席報告

望月 誠君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
31 / 43 72.09%	40 / 44 90.90%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
 池ヶ谷君 植田君 漆畑君 桑原君  
 竹田君 樽井君 藪崎君 山田君  
 池谷君 川口君 早川君 森竹君
- (2)メイクアップ者  
 寺田 章君(焼津南) 漆畑 雄一郎君(焼津南)  
 桑原 茂君(焼津南、焼津) 望月 誠君(焼津)

### スマイルBOX

森竹 正晃君

- 結婚記念プレゼント有難うございました。38年がたちますが、今でも仲良くしております。  
伊藤 恒夫君
- 去る3月3日・4日の母の通夜・葬儀に際し、ご厚情・ご厚志を賜りまして誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。  
村松 章隆君

スマイル累計額 459,332円

### IGM報告

中山 恵喜君



5班のIGMの報告をさせていただきます。2月7日午後6時30分から渡邊リーダー以下4名でミーティングを行いました。

TPPについては総論として、「参加すべき」す

でに参加の方向で政府与党が動く中での出来レースの様相」との意見がありました。

原子力発電所の再稼働や今後のエネルギー政策については、総論として「安全性と電力供給の経済性の両立」「我々の力及ぶ範囲外で政策が動いていく」との意見がありました。

個人的な意見ですが、TPP は当然参加するのがこれからの日本の国益に叶うのではないかと思います。

私の生まれは天竜区の田舎ですが、これまでに農村振興・農林業基盤整備など様々な名目で予算が投じられてきました。例えば、間伐を行えば補助金、山腹を切り開いて茶園を造成すれば補助金、共同製茶工場建設に補助金、防霜ファンの設置に補助金、林道整備に補助金、枚挙にいとまがありません。

補助金があって成り立つ産業にいささか疑問を持ちますが、中山間地域の国土保全というまた別の側面で、生業が成り立つことにその意義はあるのかもしれません。

いずれにしても競争に晒されて初めて、産業の足腰も鍛えられてより強い産業に変貌していくことでしょうし、その契機になる今回の TPP 交渉参加となることに期待しております。

飯田 敏之君



2月1日に6班のIGMを「ホテル富岡屋」にて開催いたしました。今回は7班と合同開催です。佐野・佐野祐・森竹・小山・飯田の5名と7班の4名で、テーマは原発問題・TPP問題・尖閣問題・・・とかなりタイムリーなお題でそれぞれの意見を聞く事ができました。

渡邊 博文君



## TPPについて

日本は資源を輸入して製品を輸出し成り立ってきました貿易立国です。新しい世界の秩序構築し世界をリードして様々な品目を流通させるための努力は惜しんではいけません

国内においても今までと同じようにはいかないことも多く発生するかもしれませんが、進化と発展をしていくことが日本国民の利益にもつながり世界の経済の発展と安定的な秩序が保たれることにつながると思います

農業問題などが心配されていますが、世界と戦わずとして負けを認めているようなものです。日本の農産物は安心しておいしくいただける食べ物と多くの世界の人たちは言ってくれています。今こそ、大きく飛躍するチャンスがめぐってきていると感じて一歩前に前進してみればよいと考えます。きっと、一歩踏み出せば新しい世界が目に見え込んできて、様々なことを考えながら新しい農業を作り上げ、世界をリードしていくことができるかもしれません。

浦賀に黒船が来て鎖国から開国を迫られ、様々な困難を乗り越え日本は発展し、日本国民は豊かになりました。

TPPの話し合いに参加して新しい世界の秩序を構築し進んでいくことを願います。

## 原子力発電について

東日本大震災での福島原発の事故以降、原子力発電は私たちの生活においては悪の存在となってしまいました。やむをえない事と思います。しかし、そろそろ、現実を直視してわれわれの実際の生活や日本の産業の発展を考えていくことが大事だと思います。原子力をただ、否定ばかりしてはいけません。日本の産業の発展、国民の雇用の確保そして、日本国民の安定的な生活を守るためにも安心安全な原子力発電をしっかりと稼働して、日本国内に安定的なエネルギーの供給を実現していかななくてはなりません。

しかし、原子力発電を全面的に賛成しているわけではありません。古くなった原発は廃炉にします。新しいエネルギー供給の研究開発も同時に進め、安定的に安価なエネルギーの確保も計画し、危険な原発を将来的には脱却できることが望ましいと思います

今現時点では、安易に原発反対、原発を止める発

言は、あまりのも安直で無責任な発言に思います。起こしてしまった大きな事故は猛省しなければなりません。将来の日本の国民の安定した生活と日本の産業の発展を見据え、計画的にエネルギー転換を計っていくことが今後の日本にとって大事に思われます。

今週の一言 富沢 静雄君

「私の父と母」

父は私が3歳の時、死にましたので全く知りません。母が33歳のとき女手一つで15歳の長兄を頭に男兄弟4人を育てた母は明治43年生まれの頑張り屋の立派な母でした。20年前の82歳で他界。

自分自身も「立派な父でした」と言われる親に成らなくてはとっております。

今期の村松章隆会長年度の「今週のひとこと」は「私の父・母」です。「今週のひとこと」は例会の大切な時間に年に一度は全会員に「ひとこと」声を発してもらうことが趣旨で近年続けていると思います。

今年度のテーマは自分の自慢の親のこと、思い出の親のことを3分で話すのは容易なことではありません。村松会長も愛するお母さんを今週、天国へ旅立たれたばかりです。その親のことを3分で言い尽くすことはできないはずですが！しかし、例会時の「ひとこと」とは正に「ひとこと」であり最高3分が適当と思います。スピーチで言い残した分は「週報」で補って行ってはどうでしょうか？例会日のその他のスケジュールに影響がないように・・・。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
3/15(金) 第1032回	会員卓話	
3/22(金) 第1033回	早朝例会	
3/29(金) 第1034回	会員卓話	
4/6(土) 第1035回	花見例会	
4/12(金) 第1036回	外部卓話	

(担当/飯田君)